

【森との出会い】

・活動のテーマ

園周辺は豊かな自然環境に恵まれている。園庭には巨木を生かしたツリーハウスを設置している。森のような環境を通して子どもたちが生態系を知り人間が自然の一部であることを知って欲しいと願っている。園では木や森がどのように地球とかかわり人間の文化との関係を体感できる木育という取り組みをテーマにした。

・テーマの設定理由

園庭では自然環境を利用し、里山を模した園庭づくりを行っている。子どもたちがさらに能動的に身近な木にかかわれるために木育活動に着目した。木育活動を探究的に行うことで保護者、地域の人々がつながれる環境作りを目指した。

・活動スケジュール

4月 木育体験遠足 檜原村で間伐材の伐採、ワークショップ、ハイキング

春～夏 園庭での水遊び、泥遊び ビワ、ヤマモモの収穫

世田谷プレーパークにて木育活動

11月 木育ワークショップとアート活動

11月30日 地域イベントハットナラにて木育ワークショップ

・活動のために準備した素材や道具、環境の設定

木材・画材・のこぎり、金づち、釘、木の枝、自然物、土、砂

・活動の内容

直接山に行って木育体験

かんなくず、木っ端、アート素材を使った遊びや制作

積み木と木っ端、木の破材を使用して共同的な活動

・活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり

保育者は環境を整え子どもの気づきが誘発されるようにしていた。

積み木の中に破材を入れることで不確実な積み方や新たな造形を発見し工夫を繰り返していた。

丸太をのこぎりで切ることでヒノキの香りが漂い『いい匂いがする』『もっと切ったらもっといい匂いになるかも』と香りに気づく。

釘打ちがうまくいかない場面では友達同士で教えあったり曲がったくぎを抜くことを教えあっていた。

・活動の様子が分かる写真



～木育イベント～

今日は、父母会主催の“木育イベント”！

準備段階から子ども達は「もう触ってもいい？」

「早く入りたい！」と、ワクワクが止まりません！

イベントが始まると、真っ先に木くずのプールに飛び込んで全身で木の匂いを感じている子、
自分が想像したものを黙々と制作する子、
ネットいっぱいに檜をいれて匂いを堪能する子など、
思い思いに楽しんでいました♪

父母の会の皆様！！

素敵なイベントをありがとうございました♪

- ・振り返りによって得た先生の気づき

継続的に行うことで木育が園文化として定着してきた。不確実な自然に対する環境を受け入れられるように四季を通して自然環境を体験できる保育環境を整備する。

自然物を使った遊びを共同的な活動につながっていくことがわかった。園庭に自然物コーナーを設置し屋外のアトリエエリアとして整備したが他の遊びと混在してしまい十分な観察に繋がらなかった。

【誕生会プロジェクト】

- ・活動のテーマ

誕生会をプロデュース（出し物は科学クイズ）

- ・テーマの設定理由

園では毎月行っている誕生会を10年間にわたり子ども主体で行ってきた

この取り組みをさらなる探求型の学びに繋がれるように長期間にわたって実行し、記録をもとにした振り返りにより保育者の子ども理解の機会を作った

- ・活動スケジュール

誕生日会をプロデュースする。幼児クラス誕生会、2歳児クラスの誕生会を小グループの年長児で行う。各クラスの誕生児一人一人をみんなでお祝いする。年長児は出し物、プレゼントを共同的对話を通して決めていく。準備を行う為の行程も話し合いや活動を通して行っていく

- ・活動の内容

年長児の活動として行っているが2歳～5歳の誕生児を対象としているため当月の誕生児の好きなことや特徴を事前に調査して行った。

写真記録、話し合いの動画をもとにドキュメンテーションを作成

保育者はファシリテーター役として加わり、こどもの意見や発言を対話的に行えるようにした

誕生会各回の後に振り返りを行った。終了後は保育者の振り返りをおこなう。その後子どもの発達や関係性を振り返り園内研修として全職員の前で発表す

ドキュメンテーションを展示し保護者への共有、当日のフォトレターを配信。他の保育者対象に苑内研修

として発表を行う。発表者から出された問いを小グループに分かれて話し合う。

6月 誕生会プロジェクト

5月31日(金) 第1回～話し合い～

誕生会の話し合いを始めるにあたり、まずは子ども達に「どんな誕生会にしたいのか？誕生日の友達や見ている友達にどんな気持ちになってほしいのか？」を聞いてみました。

ゲームやプレゼントを作って楽しい気持ちになって欲しい。



お誕生日の子にたのしいと思ってもらいたい。



ゲームで当てられなくて嫌な気持ちになったから、みんなが楽しめるものがいい。



誕生日会でのイメージやどんな気持ちでやったらいいかを話し合いました。「楽しい」という単語が全員の口から出てきたので、プロジェクトメンバーの誕生日の「楽しかった」思い出やどうしたら「楽しい」気持ちになるかを考えてみました。

理由

「はこはこクイズ」が楽しかった！

前回の出し物を見てやりたいと思ったから

「動物キャラクタークイズ」がいいな

5月の出し物が楽しかったから

今までやった事ないものをして

同じ出し物はつまらないから

新しい出し物がいい

前もやったから

話し合っていると、どんどんイメージが膨らみ、具体的な意見がさらに出てきました。

ドラえもんの手遊びがやりたい！

ピカチュウの手遊びがやりたい。

プレゼントも作りたい！女子はフレスレット、男子は紙飛行機。

女の子はカチューシャで、男の子は折紙で飛行機！

出し物のイメージで思いついたことを話しているうちに、誕生会に対する前向きな意見をたくさん聞くことができました。「楽しい気持ちになる誕生会」にするために、誕生会でなにをすればいいのか考えてくることを宿題にして終わりました。

6月4日(火) 第2回～出し物決め～

前回の話し合いで出た「楽しい気持ちになる誕生会」にするために、誕生会の内容を決める話し合いをしました。



初めてやるクイズがいい！だって初めてだとドキドキするから！



楽しい遊びとか楽しいクイズをしたら楽しい気持ちになるんじゃない？！



じゃあみんなが楽しいと思う遊びやクイズはなんだろう？



ボールを投げて、ボールを取った人がプレゼントもらえるゲーム！
5月にやったしっぽだけを見せてなんの動物でしょうかクイズとか？



誕生日の人クイズ！

(誕生日の人クイズは)初めてだからいいんじゃない？



前にやった「しゅわしゅわクイズ」やりたい！

と今までの誕生会を思い出して楽しかったクイズや出し物を言ったり、事前に考えてきた意見を言ったりしていました。ひかりちゃんとうたのちゃんは特に自分の意見に強い意志を持っていて「絶対にやりたい！」とプロジェクトメンバーに伝えていました。今までやったことのない「誕生日の人クイズ」について、ひかりちゃんに聞いてみました。



誕生日の人にこっそりインタビューして、みんなの前で問題を出して、答えは誕生日の人に教えてもらう！例えば「きょうちゃんの好きな恐竜はなんだろう」とか？

ひかりちゃんの見解を聞いて「いいね！」「良さそう！」と賛成するプロジェクトメンバーでしたが、うたのちゃんは



誕生日の人クイズもいいけど、しゅわしゅわクイズもやりたいな～

とひかいちゃんの見解に賛成しつつも、自分の意見を伝えていました。「しゅわしゅわクイズも一回やってみる？」と保育者がプロジェクトメンバーに聞くと、「やりたい！」と満場一致。しゅわしゅわクイズは去年のつばさ組がやっていたことなので準備物が分からず、「何が必要なのかな？」と聞いてみると、「調べてくる！」と各自が家で調べてくることに決まりました！

6月5日(水) 第3回～出し物・プレゼント決め～

前回、「しゅわしゅわクイズ」のやり方を調べてきてねと宿題を出して終わっていたので、まず調べてきたことを発表するところから始めました。



何が必要だった？

2リットルのコーラとサイダーが必要だよ！



ペットボトルを隠す紙もいるよ！

光と影もだよ！



メントスがないとだめだよ。



飲み物はコーラとサイダーだけで平気？

しゅわしゅわしないのも必要だよ。



コーラに似てる色の麦茶とか？

コーヒーとか？



「しゅわしゅわクイズ」に必要なものを出し合ったので、明日までに保育者が買ってくることにし、次のプロジェクトで試しにやってみようという話になったので、次にプレゼント決めの話し合いに移りました。



プレゼントはどうする？誰にあげるか知ってる？

めいくん

えいちゃんきょうちゃん

はなちゃん

つばさ組の友達の名前は出てくるものの、他のクラスの子は曖昧で中々名前が出てきませんでした。



どうしたら誕生日の子が分かるかな？

玄関のカレンダーを見ればいいんだよ！



男の子は7人だね！



先生にもあげたいから女の子も7人！

さらに「何をフレゼントしたい？」という話し合いでは、

男の子

・紙飛行機 ・銃 ・剣

女の子

・フレズレット ・カチューシャ
・ネックレス

多数決や話し合いで何を作るか決めようとしたのですが、なかなか決まらず…。「誕生日が欲しいものを聞くのはどう？」と、保育者が提案すると「そうしよう！」と満場一致の子ども達はホールに出て誕生日に聞きに回っていました。聞けた子のフレゼントは紙にメモして、聞けなかった子は次回のプロジェクトまでに聞いてくるという話になりました。

6月6日(金)第4回～しゅわしゅわ実験～

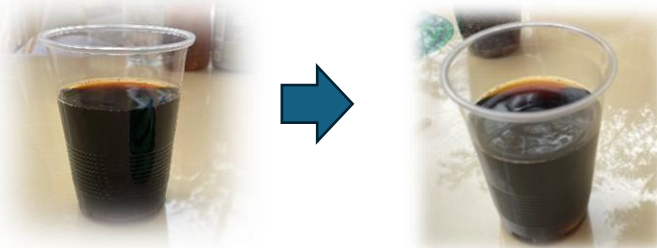
出し物候補のしゅわしゅわ実験をすることになりました。前回、用意するものを話し合い、コーラやサイダー以外にも色が似ているコーヒーや麦茶も用意してみました。

麦茶



麦茶にメントスを
いれても
変化なし！

コーヒー



コーヒーに
メントスをいれても
変化なし！

コーラ



コーラにメントスを入
れると泡が
あふれました！



どうしてコーラは泡が出て、麦茶
やコーヒは泡が出ないのかな？



色が黒い飲み物は全部しゅわしゅわ
すると思ってたー！



コーラは泡が初めからついている
からしゅわしゅわするんだと思う。



サイダーはコップに泡がついて
いるから、しゅわしゅわしないそうだね！
やってみよう！

泡がついている飲み物がメントスを入れるとしゅわしゅわするのか？他の飲み物でも試してみることになりました！

サイダー



サイダーに
メントスを入れると
泡があふれました！



水はサイダーに色が似ているから、しゅわしゅわするかも！



水にもメントス入れてみたい！

水も追加で実験することになりました。

水



水にメントスを
いれても
変化なし！



水は泡ないから、しゅわしゅわしないんだね！

しゅわしゅわ実験では、なんでしゅわしゅわするかをプロジェクトメンバー同士で話しながら実験を行っていました。「すごかったね」「噴水みたいだったね」と大盛り上がり！「『しゅわしゅわクイズ』と『誕生日の人クイズ』を誕生会でやろう！」と出し物が決まりました。しゅわしゅわ実験を使ってどんなクイズにするのか？今後の話し合いで決めていくことになりました。

6月11日(火)第5回～誕生日の人クイズ～

この日の話し合いでは、「誕生日の人クイズ」について話しました。



「誕生日の人クイズ」はどのようにやろうか！



クイズの時に誕生日の人にコソコソって聞いて問題を出す！

本番で聞くの？！答えが聞こえて正解がバレちゃわないかな…？



前の人に後ろに下がってもらうとか…ん～…

でも聞こえちゃうよ！



誕生会が始まる前に聞いておけば他のお客さんにバレないんじゃない？

いいね！あ、でも前の日までに聞いておくのがいいんじゃない？
だって、聞いた後すぐに誕生会が始まっちゃったら忙しいじゃん！



(プロジェクトメンバーが)答えを忘れちゃうかもしれないよ。

じゃあメモに書いておけば
いいよ！

みんなが遊んでいるときに聞いたら、周りの友達
の遊んでいる声に隠れてバレないんじゃない？！

答え聞いた時に「プロジェクトメンバー以外の他の
人には言わないでね！」って言うておこうね！



と誕生会の前日までに、誕生日の友達にクイズの答えを聞くことに決め、聞いた答えはメモに残しておこうと決まりました。次に「誕生日の人クイズ」のクイズを決めることにしました。「男の子のクイズと女の子のクイズを分けた方がいいんじゃない？」「好きな〇〇はなんですか？を聞きたい」と様々な意見が出てきました。最終的に、

女の子のクイズ

- ・〇〇はなんのクッキーが好きでしょう？
- ・〇〇はなんのアイスが好きでしょう？

男の子のクイズ

- ・〇〇はなんの恐竜が好きでしょう？
- ・〇〇はなんのアイスが好きでしょう？

に決まりました。子ども達には「誕生日の人にインタビューをして、忘れちゃう人は紙に書いておいてね！」と伝え、この日の話し合いは終わりました。

6月13日(木) 第6回～プレゼント作り～

プレゼント作りに強い思いがあったプロジェクトメンバーは「早く作りたい！」と前のめいな様子で集まってきました。



フレスレットとネックレスは何で作る？

透明な紐にビーズを付けるんだよ！



可愛いビーズがいいよね！

カラフルな方が喜んでくれるよね！



材料が集まると「私は〇〇ちゃんの作る！」「可愛いのが作る！」と意気込んで、すぐに取り掛かり、黙々と手を動かして作っていました。

僕、紙飛行機が途中までしか作れない…



私作れるから教えてあげるよ！



誰かが難しいところはみんなで協力して、プレゼント作りをしていました。一つ一つを作るのに思ったよりも時間がかかり「意外と大変だね…」と話すメンバー。今回は3つしか完成させることができなかったの「後は次回作ろうね」と話し「早く作りたい〜!」と、次回に期待感を持ったまま終わりました。

6月18日(火)・19日(水) ~プレゼント作り~

飛行機



赤ちゃんに折紙作ってる。剣は作れないけど飛行機なら折れるから。本を見ながら、せみもつくってみようかな〜!

ネックレス



ゆづかちゃんのために作る。このかわいいビーズが真ん中に来るように作ってるんだよ。

フレスレット



手がつかれてきたー。でもお誕生日をこめて作ってるの。喜んでほしいな!

もうプレゼントは先生のを作ってるよ。うたちゃん、作るのはいいでしょう! 簡単だからすぐできちゃうから。

モールにビーズを通してんだけど、穴が小さいから結構大変だった。



ネックレス

このネックレス、自分で考えたんだけど、可愛くできた! 喜んでくれると、うれしいな〜。

剣



これをこうやって折ってね!

次はどうやるの? わからないから教えて!

拳銃



テープは丸めてここに付ければ表からテープのあとがつかないから綺麗だよ!



作り始めると、夢中になって取り組んでいました。完成したプレゼントは自分で好きな袋を選び、名前を書いて、ひとつひとつ袋に詰めていきました。

6月21日(金) 第9回～誕生日の人クイズ話し合い・当日の流れ決め～



「お誕生日の人クイズ」はどうやってやるの!?

3択にして2つは間違いを言ってどれでしょうって問題を出すよ!
「あおはちゃんの好きなアイスはチョコアイス、イチゴアイス、キャラメルアイスどれでしょう、とか!」



1番だと思う人～2番だと思う人～3番だと思う人～って手を挙げてもらって聞くんだよ!

それがいいと思う!!



誕生日会当日の流れはどうする?

次はインタビュー!

三番目は「お誕生日の人クイズ」して、四番が「しゅわしゅわクイズ」!



まずはピカチュウの手遊びだね!

「お誕生日の人クイズ」のやり方はイメージがしっかりとしていたひかりちゃんが意見を出し、他のメンバーもすぐに賛成していました。また、誕生日当日の流れも、それぞれが出す意見に反対する人はおらず、すぐに決めることができました。

6月24日(月)第10回 ～1回目のリハーサル～

誕生会本番まであと2回。「本番の練習をした方がいいかな？」と子ども達に聞いてみると、「やってみたほうがいいと思う!」「忘れちゃうからやった方がいい!」「先生がお誕生日の人の役をやって!」という意見が出たのでリハーサルを行うことにしました。

過去の話し合いで決めた誕生会の流れを、「次は〇〇だったよね!」などと思い出しながらリハーサルを進める子ども達。

(並んで並んで!)これから6月の誕生会を始めます!



これ言うんだよ!



こうやってインタビューしたら
誕生日の子のお顔見えるよ!

次はどこだ…?

順調に進んでいたリハーサルでしたが、「しゅわしゅわクイズ」の時の誕生児の席のことで意見が割れました。



「しゅわしゅわクイズ」のテーブル

誕生児席

「しゅわしゅわクイズ」の時の
プロジェクトメンバーの位置

- ① 手遊び
- ② インタビュー
- ③ お誕生日の人クイズ
- ④ しゅわしゅわクイズ
- ⑤ 歌・プレゼントを渡す

誕生児に出てきてもらう

誕生児はそのまま?
観客席に戻ってもらう?

「しゅわしゅわクイズ」の前に行なう「誕生児インタビュー・お誕生日の人クイズ」では、誕生児に前の椅子に出てきてもらう予定でした。しかし、その状態のまま「しゅわしゅわクイズ」を進めてしまうと、誕生児の椅子の位置からはクイズが見えないということが発覚しました。

(誕生児の席から)全然
見えないんだけど!



誕生日に元の場所に戻ってもらう！



- ・「しゅわしゅわクイズ」をやる人の後ろだと見えないから誕生日の子に元の席に戻ってもらうのが良いと思う(ゆめ)
- ・(実際に座ってみて)全然見えないよ！(きょうすけ)
- ・しゃがんでやったらうまくメントスを入れられないかもしれない。失敗しちゃうかもしれないよ。(ゆめ)

そのままの席で良い！



- ・「しゅわしゅわクイズ」の後にプレゼントを渡すから、戻ったら大変。もう一回呼ばないといけなくなる。
- ・しゃがんでやったら、後ろにいる誕生日の子も見えないじゃない？

3人の意見を聞いて、他のプロジェクトメンバーも誕生日の席と観客席に実際に座ってみたり、しゃがんで「しゅわしゅわクイズ」をできるか試してみたりして考えます。



(誕生日の席は)確かに見えないかも…



こっち(観客席)からは見えるよ！



失敗してこぼれたら大変だよ！



じゃあ取りに来てください！って言えいいんじゃない？

歌も歌うからもう一回(前に)座ってもらうのがいいんじゃない？

しゃがんでやるって
こうやって(やるの)??



ん～しゃがんでやったら難しいか…



失敗するのは嫌だ…けど、プレゼント渡す時どうするの？



しばらく、「しゅわしゅわクイズ」の時の誕生日の位置について話し合いをしていましたが、「しゃがんでメントスを入れると失敗するかもしれない」という共通の心配がプロジェクトメンバーに生まれました。そのため、「立った状態でしゅわしゅわクイズができるように、誕生日には元の席に戻ってもらう」ということに決めました。

誕生日の席からは見えないという問題点は、今月誕生日であるきょうすけくんが実際に誕生日の役をして練習したからこぞ気づけた点でした。

6月25日(火)第11回 ～2回目のリハーサル～

昨日時間が無くてできなかった、おはな組とそら組のリハーサルから始めることになりました。

あいさつ



インタビュー



手遊び



えいたくんの「誕生日の人クイズ」は
難しくてできないかもしれない…。
インタビューだけがんばる。



「お誕生日の人クイズ」は
私がやるよ！



きょうすけくんの思いを聞いたかすみちゃんが、
きょうすけくんの担当であった、えいたくんの「誕生
日の人クイズ」を引き受けてくれることになりました

6月26日(水)～幼児誕生会当日～

ついに幼児誕生会当日。始まる前に流れの確認と今日自分なりに何を頑張るのかを聞いてみました。



自信を持ってやる！！



にこにこで元気いっぱい頑張る！



全部頑張りたい！



インタビューとクイズ
頑張る！



インタビュー頑張る！

と頑張りたいことを教えてくれました。

おはな組誕生会

これから6月のお誕生会を始めます！

お名前なんですか？

(次はなんの食べ物が好き
ですか？だよ！)

質問する内容が分からなくな
った時には、待機してい
るプロジェクトメンバーが小
さい声で教えてくれます！

えいたくんです！

しゅわしゅわだ！
すごい！

おめでとう！

しゅわしゅわするコーラと
サイダーに釘付けの
おはな組さんでした 🌟

無事におはな組の誕生会が終わりましたが、保育者から誕生会中に気になったことを伝えてみました。



「ゲームを始めます」とか「お誕生日の人前に来てください」とかの時に、誰がマイクを持つのか、少しケンカになってなかった？

インタビューをする人(インタビューの時にマイクを持つ人)は決めていましたが、その他のところでマイクを持つ人を決めておらず、少し言い合いになってしまう場面がありました。



ん〜ちょっとかっこわるかったかも…

どうしたらいいと思う？



この(座っている)順にマイクを順番に回して使えばいいんじゃない？



ゆめちゃんの提案でマイクは順番に回して使うことに決めました。

そら組誕生会

プロジェクトメンバー同士で「次は〇〇の番だよ！」と教え合いながらマイクを順番に使っていました！



最初にマイクを持つのはひかりちゃんだったよね！



「お誕生日の人クイズ」にも元気いっぱい答えてくれるそら組さんでした♪



順調に進んでいた誕生会でしたが、「しゅわしゅわクイズ」の時にそら組の先生からある咳きがありました。

結局、「しゅわしゅわクイズ」で使った飲み物はなんだったんだろう？



そら組の誕生会が終わった後、この咳きをプロジェクトメンバーに伝えてみたところ、「正解を言うの忘れてた！最後にまとめて言おう！」ということになりました。

つばさ組誕生会



「誕生日の人クイズ」も「しゅわしゅわクイズ」も大成功！つばさ組のお友達もよく参加してくれました☀

6月27日(木)～はっば組誕生会当日～

はっば組誕生会の前にみんなで集まって流れを確認し、本番へ挑みました。おおまかな流れは幼児誕生会と変わりますが、「はっば組さんには難しいんじゃない?!」という意見から、はっば誕生会は「誕生日の人クイズ」を省き、出し物は「しゅわしゅわクイズ」のみと決定していました。

インタビュー

インタビューをする時はしゃがみ、はっば組の子の目線に合わせてあげたり、全員で並ぶ時には誕生児が隠れないように後ろに並んであげたりするなど、誕生児の事も、見ているお客さんのことも考えることができていたプロジェクトメンバーでした。



歌のプレゼント



しゅわしゅわクイズ



「しゅわしゅわクイズ」では、興味深くプロジェクトメンバーがメントスを入れる様子を見たり、「しゅわしゅわすると思う人!」というプロジェクトメンバーの問いかけに「はい!」と答えてくれたりしていたはっば組さんでした ✨

～全体の振り返り～

誕生会が終わった後、プロジェクトメンバーと全体の振り返りを行ないました。「誕生会プロジェクト/誕生会をやってみてどうだった?」という保育者の問い掛けに対して「**楽しかった!**」と第一声で言っていたプロジェクトメンバー。具体的に何が楽しかったのかを聞いてみました。



誕生会ができたのが楽しかった!
クイズ頑張ったよ!



インタビュー緊張したけど頑張ったよ!



わからないところがあたら教えてあげた! あやめちゃんも教えてあげてたよね!



みんなが喜んでくれて嬉しかった!
みんなで力を合わせてやって元気にできてよかった!



わからないところがあたら教えてあげたよ! えいたくんの「誕生日の人クイズ」を頑張った!



インタビューが緊張したけど頑張った!

最後に、保育者からも「みんなで話した『気を付けること』を意識して出来ていた！」「流れが分からなくなってしまったメンバーがいると助け合っていた！」等、プロジェクトメンバーの良かったところを伝えました。

「11月も頑張る！」と次の誕生会プロジェクトに前向きな発言をしていたプロジェクトメンバーでした☆彡

～まとめ・考察～

・子ども達は、それぞれ意見を持っており、言葉でメンバーに説明していた。また「しゅわしゅわクイズ」では、実際にやってみることでクイズのイメージを持つことができ、どのようにクイズを出すのかアイデアを出し合っていた。また、自分の意見を出しつつ、友達の意見にも耳を傾けていた。

→友達の意見よく聞いていたからこそ、その意見に対しての自分の意見を伝えられていたのではないかと感じた。

・作り方がわからない友達に自分から教えてあげたり、本番で次の流れがわからない友達を見ると、小さい声で「次は〇〇だよ」と伝えたりしていた。

→「〇〇ちゃんが教えてあげていたよね！」と、友達が助ける姿を褒めることもあった。自分のことだけでなく、友達のこともよく見ていたからこそその気付きや助け合いが生まれていたと感じた。」

・最初から最後までプロジェクトに対しての意欲が高く、積極的に話し合いに参加していたと感じた。

→自分達も楽しく行える出し物を考えられたことで、プロジェクトに対しての意欲ややる気が持続していたのではないかと感じた。

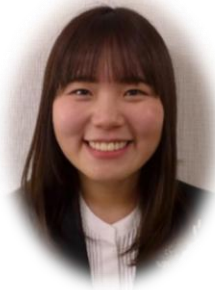
～職員から～



それぞれにやりたいことがしっかりとあり、なぜ自分がやりたいのか、理由を添えて相手に伝える姿がよく見られました。また、子ども同士でのやり取りも多く、誕生日会をどう作っていいか考える中でも、楽しみながら話し合っていた姿が印象的でした。最初から最後までやる気が継続していた子ども達は、最後にはやりきった達成感をいっぱいを感じられていたかなと思います！



1回目のプロジェクトなのに、子ども達がなにをする為に集まっているのかを説明できていた。今まで毎月誕生日会を見てきて、「これは絶対やりたい！」と強い思いがあったのではないかと思った。プロジェクトメンバーになぜこれがやりたいのか？自分の思いを伝えていたが、メンバーに伝える難しさを感じたと思います。このプロジェクトを行っていくと少しずつ子ども同士で意見が言える場面が増えたと思いました。



プロジェクトを通して、友達の意見に耳を傾けつつ自分の意見をしっかり伝える姿が印象的でした🌟1回目のプロジェクトでしたが、自分達で決めた誕生日会の流れを覚え、誕生日会本番やリハーサルで困っているメンバーがいると小さい声で「次は〇〇だよ！」と教え合っていました♪自分達が決めた出し物やクイズに楽しそうに参加してくれる友達を見て「やってよかった！」と嬉しそうなプロジェクトメンバー。この経験を活かして2回目の誕生日会に繋げていけたら、と思いました！

・振り返りによって得た先生の気づき

毎月の誕生日会を行うにあたって大人と子供の信頼関係（本音を出せる関係）が重要だと考える。対話の質の向上のためにスキームの再構築と専門性の向上を図る